

主権者の力で平和な日本をとり戻そう

2015年9月20日

日本科学者会議事務局長 米田 貢

日本科学者会議は、安倍政権による違憲の戦争法案の強行採決に断固として抗議をします。憲法解釈を閣議決定でひっくり返し、憲法のコアをなす平和主義を国会での一時の「数の力」だけで押しつぶそうとした安倍政権・与党の企みは、国民の怒りを全国いたるところで巻きおこしました。そして、「戦争をしない国」を求める人々は、強行採決後も日本で民主主義と立憲主義を実現するために、戦争法を発動させず、すみやかに廃止することを求めて運動を進める意志を明確に示しています。日本科学者会議も、そのために会を挙げて取り組みます。

日本科学者会議は、国会前に連日集結し、各地で創意あふれる多様な運動に参加されたすべての人々と諸団体に、戦争法の廃止のためにさらに共同の輪を広げることと呼びかけます。あわせて、国会内で力を尽くして戦争法案の廃案のために国民とともに闘ったすべての国会議員と政党に、戦争法の廃止・集団的自衛権の否定での大同団結を心から呼びかけます。

主権者の力で平和な日本をとり戻そう。